

# 学童保育料の値上げ中止を

江南市議会6月定例会は、6月28日に閉会。市長提案の補正予算などすべての議案を全会一致で可決しました。

## 「子育て先進市かかげながら、保育料を連続値上げするのは止めよ」

最終日に日本共産党議員団は、来年度以降の学童保育料の連続値上げを中止して月3,000円に据え置き、春・夏・冬など長期休み中のみの利用者の保育料を月単位から日単位に変更する条例改正案を議員提案しました。

学童保育料の連続値上げは、昨年9月議会で突然提案されました。保護者にも事前に知らせず、市民参加条例に基づく市民参加の手続き（アンケートやパブリックコメント）も行わないままの条例提案で大幅な値上げを決定。大きな憤りの声が寄せられていました。

4月には江南市学童保育・子育てを考える会が、市長宛に「これ以上の値上げを中止し保育内容の充実を求める要望書」を1000人以上の署名とともに提出していました。

日本共産党議員団の提案は、経済的負担の軽減を求める子育て世代の切実な声に基づいたものです。

### 昨年9月議会で可決した学童保育料3年連続値上げ

月額	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
通常月	2500円	3000円	3500円	4000円
7月	2500円	3300円	4000円	4700円
8月	2500円	4000円	5000円	6000円

## 提案は、他に賛成議員なく否決

提案者を代表し森ケイ子議員が提案理由を説明。議員団が答弁席で、他党派議員からの「学童保育の拡充にお金がかかるから受益者負担増は妥当」「江南市は近隣より安い」などという質疑に対し答弁を行いました。

質疑の中で、H31年度までの連続値上げで、保護者負担が今年度比で年約965万円（市担当課試算による）も増えるのに対し、市の一般財源負担は約321万円しか減らないことが判明。

子育て世代が最も願う支援策は「経済的負担の軽減」であること、近隣の犬山市（月3,500円、同一世帯2人目以降は半額）、岩倉市（月3,000円）、一宮市（月3,500円）、扶桑町（月2,400円）大口町（月1,500円）と比べ、江南市がH31年度に月4,000円にまで値上げすれば近隣で一番高くなることなども示し、値上げ中止への賛同を訴えました。

しかし、党議員団3人以上に賛成者はなく、条例改正案は否決されてしまいました。



提案者として、他党派議員の質疑に答弁する日本共産党議員団 かけのまち子・東よしき・森ケイ子の各議員（6/28）

## 道徳の正式教科化に不安



教科書展示会開催中の図書館

教育勅語を道徳の教材に使用することを認め、戦争する国づくりを狙う安倍政権のもとで、来年度から小学校、再来年度から中学校の道徳が正式教科となります。

### 修身再現で愛国心の刷り込みねらう安倍政権

戦前・戦中の軍国主義教育は、教育勅語を精神的支柱とし、勅語を具体化する修身（現在の道徳）

を筆頭教科として「お国のために命をささげる」「忠君愛国」の精神を子どもたちに叩き込み、軍国少年・軍国少女に変えて、侵略戦争に駆り立てました。

その反省に立ち戦後の民主教育では、国家が特定の価値観を押しつける道徳に反対し、人間の尊厳や人権尊重に基づく価値観を、子どもたちが自覚的に学びとり、形成できるよう道徳教育を大切にしてきました。

### 徳目並んだ画一的な検定教科書

しかし正式教科化により、検定済み教科書で授業し評価も行うことになりました。子どもたちの内心に踏み込み、徳目に基づいて評価することで、知らず知らずに安倍政権が狙う特定の価値観へ子どもたちを誘導し、愛国心を刷り込む怖れがでてきました。

今年は小学校の道徳教科書を選定する年。市立図書館で6月初旬から7月3日まで教科書展示会が開催されています。ずらりと8出版社の検定済み道徳教科書が並んでいますが、どの出版社のどの学年の教科書も一様に、約22の徳目に沿って教訓めいた話が掲載されています。みごとに統一された出来栄に驚かされます。

子どもたちや教職員が、特定の価値観にいっせいに誘導させられはしないかと、不安にかられる教科書展示会でした。

### 学校給食の無償化求める意見書は継続協議に

党議員団が、6月議会に向けて他党派議員に提案していた「学校給食の無償化を求める意見書の提出」については、党派間の意見がまとまらず、継続して協議することになりました。